

## IASB/FASB MOU プロジェクトのマイルストーンの目標

以下の表は、2009年11月5日に公表されたFASBとIASBの共同声明「FASBとIASBによる覚書（MOU）に対するコミットメントを再確認」のうち、付録A「MOUプロジェクトの完成への道筋」に記載されている各プロジェクトのマイルストーンの目標を、ASBJスタッフが抜粋した上で仮訳を作成したものである。

## 金融商品

金融商品についてのマイルストーンの目標	
2009年11月	<p>IASBは、予想キャッシュ・フローを基礎としたモデルを提案する、金融資産の減損についての公開草案を公表した。</p> <p>IASBは、金融資産の分類及び測定を取り扱う、新IFRSの第1部を公表する。</p>
2010年第1四半期	<p>IASBは、コメント期限を2010年6月末までとする、金融資産及び負債のヘッジについての最初の提案を公表する。</p> <p>IASBは、コメント期限を2010年6月末までとする、金融負債の分類及び測定についての最初の提案に対する変更を公表する。（IASBは、2009年7月に金融負債の分類及び測定についての最初の提案を公表したが、金融商品プロジェクトの第1フェーズの範囲に金融負債を含めないことを決定した。）</p> <p>FASBは、コメント期限を2010年6月末までとする、分類及び測定、減損及びヘッジをカバーする包括的な提案を公表する。当該提案の一環として、FASBは、（資産と負債の両方の）認識及び測定、減損、及びヘッジについてのIASBの提案に対する見解を求める。</p> <p>IASBも、FASBの包括的な公開草案に対する見解の募集を公表する。</p>
2010年第2四半期	<p>IASBは、当該規定を早期適用している企業による金融資産の分類及び測定に対する規定の適用をレビューする。</p>
2010年第4四半期	<p>両審議会は、最終基準を公表する予定である。</p>

## 連結

連結についてのマイルストーンの目標	
2010年第2四半期	<p>FASBは、連結についての公開草案を公表する予定である。</p> <p>IASBは、最終基準案のスタッフによるドラフトを入手可能にし、FASBの提案に対する見解の募集も公表する。</p>
2010年第3四半期	<p>IASBとFASBは、すべてのタイプの企業をカバーする、連結についてのコンバージェンスされた最終基準を公表することを目指している。</p>

**認識の中止**

認識の中止についてのマイルストーンの目標	
2010年第2四半期	IASB と FASB は、変更された米国会計基準の規定の適用を基礎として、米国会計基準と IFRS の差異を評価する。
2010年第2四半期	IASB と FASB は、IASB が前四半期にわたって開発している、支配を基礎とした認識の中止のモデルの適合性を一緒に検討する。

**公正価値測定**

公正価値測定についてのマイルストーンの目標	
2009年11月	IASB は、FASB と協力して、アジア、欧州及び北米で公正価値測定についての公開円卓会議を開催する。
2010年第1四半期	両審議会は、IASB の公開草案に対して受け取ったコメントを一緒に検討する。
2010年第1四半期	FASB は、「公正価値測定」に対する規定を改善し、当該規定が IFRS 案と調和していることを確保するために、米国会計基準の修正を提案することが必要かどうかを決定する。
2010年第3四半期	(必要ならば) FASB の効果草案の公開コメント期間の終了後、両審議会は共同で論点を審議する。IASB は、「公正価値測定」についての最終基準を公表する予定であり、FASB は、必要な場合、米国基準への関連する修正を完成する。

**収益認識**

収益認識についてのマイルストーンの目標	
2009年第4四半期	両審議会は、さまざまなタイプの取引に対してモデルを評価するために異なる業界代表と一連のワークショップを実施する。
2010年第2四半期	IASB と FASB は、収益認識についての公開草案を公表する予定である。
2011年第2四半期	IASB と FASB は、「収益認識」についての最終基準を公表することを目指している。

**リース**

リースについてのマイルストーンの目標	
2010年第2四半期	IASB と FASB は、貸手及び借手の観点から、リースに対する会計を提案する公開草案を一緒に公表する。
2011年第2四半期	IASB と FASB は、リースに対する会計についての最終基準を一緒に公表することを目指している。

**資本の特徴を有する金融商品**

資本の特徴を有する金融商品についてのマイルストーンの目標	
2009年12月	両審議会は、合同会議で識別されたアプローチの実行可能性を一緒に検討する。
2010年1月	両審議会は、より詳細なマイルストーンの目標を含めた、計画についての更新を提供する。両審議会は、2011年の中ごろまでに本プロジェクトを完了することを目指している。

**財務諸表の表示（包括利益計算書、非継続事業、メインの財務諸表の表示プロジェクト）**

財務諸表の表示についてのマイルストーンの目標	
2010年第1四半期	IASB と FASB は、単一の包括利益計算書以外においてその他の包括利益項目を表示する、企業が持つ選択肢の削除を提案する公開草案を公表することを予定している。 FASB は、非継続事業の IFRS の定義を適用する提案を公表することを予定している。
2010年第2四半期	IASB と FASB の双方は、「財務諸表の表示」についての公開草案を公表することを予定している。 FASB は、非継続事業の IFRS の定義を適用する修正を完了することを目指している。
2010年第3四半期	IASB と FASB は、単一の計算書において包括利益を表示することを企業に求める修正を完了することを目指している。
2011年第2四半期	IASB と FASB は、「財務諸表の表示」についての最終基準を公表することを目指している。

**その他の MOU プロジェクト**

<b>ジョイント・ベンチャー</b>	IASB は、今後数か月以内に基準を公表する予定である。
<b>退職後給付</b>	IASB は、2010年初めに公開草案を公表し、2011年の中頃までに改善を完了する予定である。
<b>法人所得税</b>	両審議会は、本プロジェクトを現在の形式で進めるべきではないことに合意した。 11月にIASBは、改善の限定された範囲のプロジェクトの一環として、IAS第12号「法人所得税」の側面を取り扱うかどうかを検討する。

## その他の共同プロジェクト

<b>概念フレームワーク</b>	財務報告の「目的及び質的特性」を取り扱う、フレームワークの最初の２章は、2009年末頃に公表される。 両審議会は、「報告企業」を取り扱う章についての公開草案も一緒に公表する予定である。
<b>排出権取引</b>	両審議会は、2010年に一緒に公開草案を公表する予定であり、2011年の中頃に共同の基準を公表することを目指している。
<b>保険契約</b>	両審議会は、2011年中頃までに共同の基準を完成するために、2010年第２四半期に公開草案を一緒に公表することを目指している。

以 上